

ARO

アカデミック
臨床研究機関

インターンシップ

- ? 医師主導治験って何？
- ? AROとCROは何が違うの？
- ? AROで働く人ってどんな人？

実際にAROで働く職員による業務の説明と業務体験を中心に、日本の臨床試験におけるAROの役割と、そこで活躍する各職種について理解することが出来ます。また、臨床試験/治験を実施したことのある医師の経験談を聞くことも出来ます。

日時

2024年9月2日(月)～4日(水) 9時30分～17時

場所

京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構
(京都市左京区聖護院川原町54)

募集要項

エントリーフォームに必要事項をご入力ください
※交通費、報酬等の支給はありません。
昼食は各自でご準備ください。
URL : <https://forms.gle/6zJQskkpPGSYpamZA>



受入人数

最大16名

※応募多数の場合、一大学からの参加者に偏りが出ないように、選考させていただく場合があります。結果につきましては個別にご連絡させていただきます。

応募締切

2024年7月31日(水)

《体験できる職種》

- CRC(臨床研究コーディネーター)
- 臨床開発モニター
- データマネジャー

《プログラム概要》

- 先端医療研究開発機構の概要
- 治験(臨床試験)
- AROの説明
- 研究者からの話
- 業務の紹介と体験
CRC、モニタリング
データマネジメント

《研究者の話》



坂野 晴彦 先生

京都大学iPS細胞研究所

京都大学医学部附属病院先端医療研究開発機構

基礎実験結果を、治療薬として実際に患者さんに使えるようにするための橋渡し研究(トランスレーショナル研究)、臨床試験を20年間行ってきました。今回は、現在我々のグループがiACTの方々と共に取り組んでいる、iPS細胞を用いたアルツハイマー病治療薬開発を中心にお話します。

インターンシップに関するお問い合わせ

京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 クリニカルトリアルサイエンス部 水野
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54 TEL : 075-751-3858
E-Mail : secds01@kuhp.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)